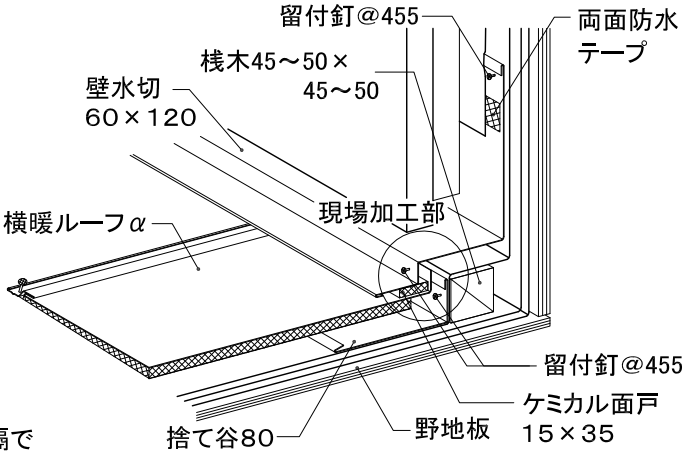
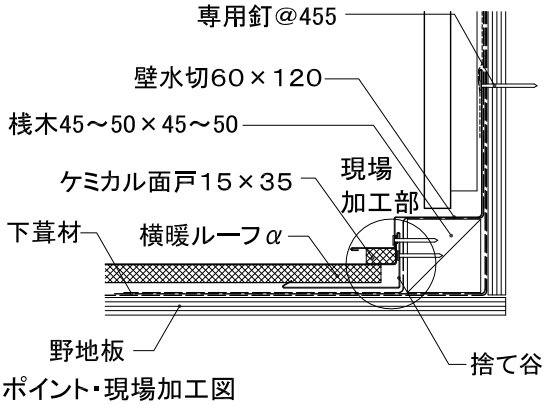
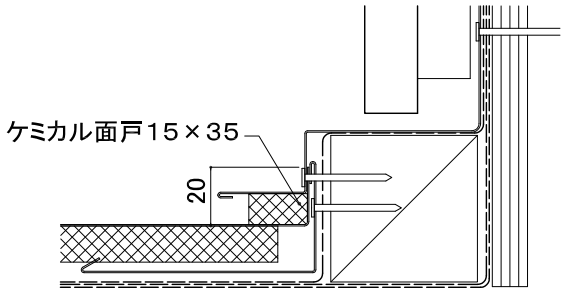
横暖ルーフα	工　法	下　地	構造
	新築	耐水合板	木造

9）下屋根部　｜　①流れ側　壁水切60×120＋捨て谷80

○野地板の上に、下葺材を施工してください。
○桟木45～50mm×45～50mmを取り付け、桟木を包むように下葺材を増し張りしてください。
○捨て谷80は留付釘（ステンレススクリュー釘長さ32mm以上）を用いて、455mm以下の間隔で桟木に留め付け、図のように加工した横暖ルーフα本体を施工してください。
○ケミカル面戸15×35を横暖ルーフα本体に図のように貼り付け、壁水切60×120をかぶせるように施工します。
図のように留付釘（ステンレススクリュー釘長さ32mm以上）を用いて、455mm以下の間隔で留め付けてください。

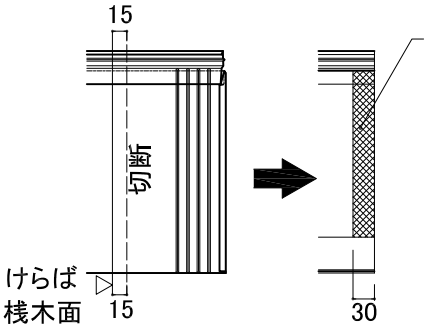




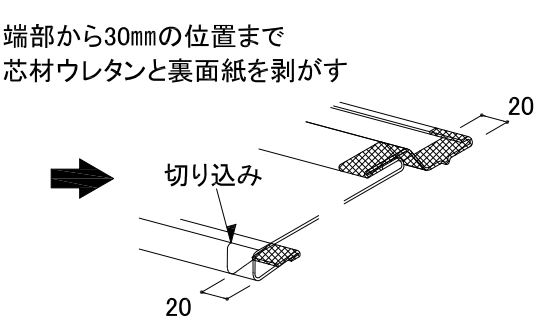


部分断面図

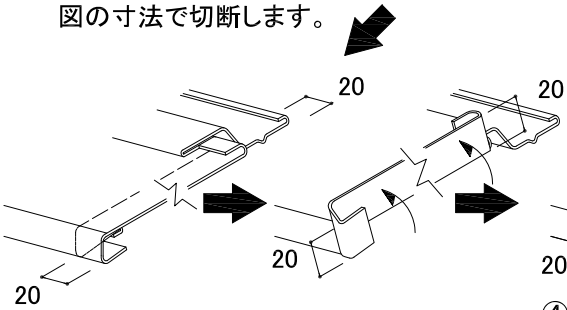
■施工ポイント・現場加工図
○横暖ルーフα本体の壁付部分は図のように加工してください。



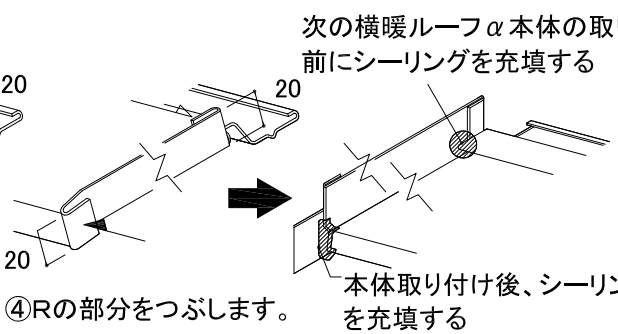
①壁桟木面から図の寸法で切断します。



②網掛け部分を切り落とします。



③切り込みを入れた部分から垂直に起こします。



④Rの部分をつぶします。

⑤接合部からの雨水の浸入を防ぐためシーリングを充填してください。